EPSON

Endeavor Pro7500

ユーザーズマニュアル 補足編



1 コンピューターの基本操作 CP p.3

キーボードやマウス、光ディスクドライブの使用方法など、コンピューターの 基本的な操作方法について記載しています。

2 UEFIの設定 プ p.45

コンピューターの基本状態を管理しているプログラム「UEFI」の設定を 変更する方法について記載しています。

付録 🕝 p.65

本機のお手入れ方法や HDD領域の変更方法などについて記載しています。

4	コンピューターの基本	製品保護上の注意	4
		マウスを使う	7
		キーボードを使う	8
		HDD の概要	. 11
		光ディスクメディアを使う	. 13
		USB 機器を使う	22
		画面表示機能	24
		サウンド機能	.25
		ネットワーク機能	.29
		インターネットを使用する際のセキュリティー対策	.33
		省電力機能	.40
		そのほかの機能	44

0	UEFI の設定	UEFIの設定を始める前に	46
		UEFI Setup ユーティリティーの操作	47
		UEFI Setup ユーティリティーの設定項目	56

付録

目次

↓ お手入れ	66
HDD 領域の変更	67
コンピューターを廃棄するときは	70



コンピューターの基本操作

キーボードやマウス、光ディスクドライブの使用方法など、コンピューターの 基本的な操作方法について記載しています。

製品保護上の注意	4
マウスを使う	7
キーボードを使う	8
HDD の概要	. 1 1
光ディスクメディアを使う	.13
USB 機器を使う	. 22
画面表示機能	.24
サウンド機能	.25
ネットワーク機能	. 29
インターネットを使用する際のセキュリティー対策	. 33
省電力機能	.40
そのほかの機能	.44



使用・保管時の注意

い。

コンピューター(本機)は精密な機械です。次の注意事項を確認して正しく取り扱ってください。取り扱い を誤ると、故障や誤動作の原因となります。



温度が高すぎる所や、低すぎる所には置か ないでください。また、急激な温度変化も 避けてください。

故障、誤動作の原因となります。適切な温 度の目安は 10℃~ 35℃です。

ホコリの多い所には置かないでくださ

故障、誤動作の原因となります。



直射日光の当たる所や、発熱器具(暖房器 具や調理用器具など)の近くなど、高温・ 多湿となる所には置かないでください。 故障、誤動作の原因となります。 また、直射日光などの紫外線は、変色の原 因になります。



テレビやラジオ、磁石など、磁界を発生す るものの近くに置かないでください。誤動 作やデータ破損の原因となることがあり ます。逆に、本機の影響でテレビやラジオ に雑音が入ることもあります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しや すい場所には置かないでください。故障、 誤動作の原因となります。



電源コードが抜けやすい所(コードに足が 引っかかりやすい所や、コードの長さがぎ りぎりの所など)に本機を置かないでくだ さい。

電源コードが抜けると、それまでの作業 データがメモリー上から消えてしまいま す。



本機の上には重い物を載せないでください。

重圧により、故障や誤動作の原因となりま す。



コンセントに電源プラグを接続したまま、 本体カバーを外して作業しないでくださ い。

電源を切っても、本機内部に微少な電流が 流れているため、ショートして故障の原因 となります。



移動するときは、振動や衝撃を与えないよ うにしてください。

内蔵の周辺機器(HDD、光ディスクドラ イブなど)も含めて、故障、誤動作の原因 となります。



不安定な所には設置しないでください。 落下したり、振動したり、倒れたりすると、 本機が壊れ、故障することがあります。



コンピューターを設置する際は、マニュア ルで指示されている以外の置き方をしな いでください。 故障、誤動作の原因となります。





本機の汚れを取るときは、ベンジン、シン ナーなどの溶剤を使わないでください。 変色や変形の可能性があります。 柔らかい布に中性洗剤を適度に染み込ま せて、軽く拭き取ってください。



輸送や保管をするときは、付属物をセット したままにしないでください。 配線ケーブルはすべて取り外し、光ディス クメディアなどは取り出してください。



本機を梱包しない状態で、遠隔地への輸送 や保管をしないでください。 衝撃や振動、ホコリなどから本機を守るた め、専用の梱包箱に入れてください。



無停電電源装置(UPS)を使用する場合 は、正弦波出力の UPS を使用してください。正弦波出力以外の UPS を使用すると、 本機が起動できなくなったり、動作が不安 定になったりする場合があります。

光ディスクメディア

光ディスクメディアは、次の注意事項を確認して正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると、光ディ スクメディアに収録されているデータが破損するおそれがあります。



直射日光が当たる所、発熱器具の近くな ど、高温・多湿となる場所には置かないで ください。



ゴミやホコリの多い所では、使用したり保 管したりしないでください。



上に物を載せないでください。



キズを付けないでください。



クリップで挟む、折り曲げるなど、無理な 力をかけないでください。



アクセスランプ点灯・点滅中は、光ディス クメディアを取り出したり、本機の電源を 切ったり、再起動したりしないでくださ い。



使用後は、本機にセットしたままにしたり、ケースに入れずに放置したりしないでください。



温度差の激しい場所に置かないでくださ い。結露する可能性があります。

信号面(文字などが印刷されていない面)

に文字などを書き込まないでください。



信号面(文字などが印刷されていない面) に触れないでください。



シールを貼らないでください。



レコードのように回転させて拭かないで ください。 内側から外側に向かって拭いてください。



レコードやレンズ用のクリーナーなどは 使わないでください。 クリーニングするときは、CD 専用クリー ナーを使ってください。



光ディスクドライブのデータ読み取りレ ンズをクリーニングする CD は使わない でください。

マウス

マウスは精密な機械です。次の注意事項を確認して正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると、故障 や誤動作の原因となります。



ゴミやホコリの多いところで使用したり、 保管したりしないでください。レンズにゴ ミやホコリが付いたまま使用すると、誤動 作の原因になります。



落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与 えないでください。



レンズ部分に触れないでください。



持ち運びの際はマウス本体を持ってくだ さい。ケーブルを持って運ばないでくださ い。

マウスを使う

ここでは、一般的なマウスについて説明します。

マウスのマニュアル(冊子または PDF)が添付されている場合は、本書とあわせてご確認ください。

マウスの操作

- ・表面が反射する場所やざらざらした場所、複雑なイラスト入りのマウスパッドの 上で使用しないでください。マウスの動きがコンピューターに伝わりません。
 - •アプリによっては、ホイールボタンが使用できない場合があります。
 - •本機が省電力状態や電源を切った状態であっても、マウスによっては底面のランプが光り続けます。これは、お使いのマウスの仕様です。



マウスの基本的な操作は、次のとおりです。

クリック	マウスカーソルを画面上の対象に合わせて、左ボタンを1回カチッと押 します。
ダブルクリック	マウスカーソルを画面上の対象に合わせて、左ボタンを2回続けてカチ カチッと押します。
右クリック	マウスカーソルを画面上の対象に合わせて、右ボタンを 1 回カチッと押 します。
ドラッグアンドドロップ	マウスカーソルを画面上の対象に合わせて、左ボタンを押したままの状 態でマウスを移動し、離します。
スクロール	ホイールボタンを指先で前後に動かすと、縦スクロール操作を行うこと ができます。ホイールボタンをクリックすると、マウスを動かしてオー トスクロールを行うこともできます。

マウスの設定変更

マウスボタンの設定や使用環境の変更は、次の場所で行います。

画面左下隅で右クリック-「コントロールパネル」-「ハードウェアとサウンド」-「マウス」

キーボードを使う

ここでは、一般的なキーボードについて説明します。 キーボードのマニュアル(冊子または PDF)が添付されている場合は、本書とあわせてご確認 ください。

キーの種類と役割

各キーには、それぞれ異なった機能が割り当てられています。



文字を入力するには

文字キーを押すとキートップ(キーの上面)に印字された文字が入力されます。 入力モードによって、入力される文字は異なります。

直接入力モード		キートップのアルファベットをそのまま入力します。	
	ローマ字入力	キートップのアルファベットでローマ字を入力し、漢 字やひらがなに変換します。	
	かな入力	キートップのひらがなをそのまま入力し、漢字やカタ カナに変換します。	

入力モードの切り替え

(*物金)を押すと、直接入力モードと日本語入力モードを切り替えることができます。 日本語入力モードのローマ字入力とかな入力の設定は日本語入力システムで行います。

日本語を入力するには

ひらがなや漢字などの日本語の入力は、日本語入力システムを使用します。 本機には日本語入力システム「MS-IME」が標準で搭載されています。

MS-IME

MS-IME の使い方は、次のとおりです。 文字入力の際に表示される「入力モードボタン」を右クリックします。



デスクトップの場合、「入力モードボタン」は通知領域に表示されています。 デスクトップ通知領域の入力モードボタンを右クリックすると、一覧が表示されます。



MS-IME 以外の日本語入力システムを使用する場合は、そのシステムのマニュアルを ご覧ください。 キーロック表示ランプ

キーボード右上の3つのランプは、キーボードの入力状態を表示しています。

	役割	数値キーの状態を切り替え		
	切り替え	[Num] を押します。		
Num Lock	点灯時	数値を入力		
	消灯時	カーソルの位置を制御 数値キーの ← (↑) (Home) などが使えます。		
	役割	アルファベットの大文字 / 小文字の切り替え		
Cans Lock	切り替え	Shift + Caps を押します。		
	点灯時	大文字を入力		
	消灯時	小文字を入力		
Carall Look	役割	ソフトウェアによって異なります。		
SCIOII LOCK	切り替え	Scroll を押します。		

PS/2 キーボードからの起動

PS/2 キーボードでは、設定されているキーを押すと、次のようなことができます。

- ●本機の電源を入れる
- ●本機を省電力状態から復帰させる

⑦ p.42 「省電力状態からの復帰方法」

・この機能は、USB 接続のキーボードでは使用できません。
 ・電源切断時に、正常にシャットダウンした状態でのみ使用可能です。

[Advanced] メニュー画面-「ACPI Configuration」-「Power on by PS/2 Keyboard」

⑦ p.47 [UEFI Setup ユーティリティーの操作]
 ⑦ p.57 [Advanced メニュー画面]

*106 PS/2 コンパクトキーボード(ホットキー付)にのみ搭載されています。

HDD の概要

本機には、記憶装置として HDD (ハードディスクドライブ) が搭載されています。

・HDD アクセスランプ点滅中に、本機の電源を切ったり、再起動したりしないでください。アクセスランプ点滅中は、コンピューターが HDD に対してデータの読み書きを行っています。この処理を中断すると、HDD 内部のデータが破損するおそれがあります。

- 本機を落としたり、ぶつけたりしてショックを与えると HDD が故障するおそれ があります。ショックを与えないように注意してください。
- ・HDD が故障した場合、HDD のデータを修復することはできません。

「データのバックアップ

HDD に記録されている重要なデータは、光ディスクメディアや外付け HDD などにバックアッ プしておくことをおすすめします。万一 HDD の故障などでデータが消失してしまった場合でも、 バックアップを取ってあれば、被害を最小限に抑えることができます。

「購入時のHDD領域

購入時の HDD は、お客様の選択により次のように設定されています。

通常

HDD	ドライブ(領域)	容量	
	Windows RE	約 300MB	
	システム	約 260MB	
1 台目	MSR	約 100MB	
	C ドライブ (Windows)	残り	
	リカバリー	約 15GB	
2台目以降(オプション)	$\square \sim$	1 台につき 1 台すべて	

HDD 設定変更サービスを選択された場合

HDD	ドライブ(領域)	容量	
	Windows RE	約 300MB	
	システム	約 260MB	
1 4 日	MSR	約 100MB	
	C ドライブ (Windows)	購入時に選択された容量	
	D ドライブ	残り	
	リカバリー	約 15GB	
2台目以降(オプション)	E~	1 台につき 1 台すべて	

参考 HDD 設定変更サービス

HDD 設定変更サービスとは、1 台目の HDD の領域を C ドライブ、D ドライブに分割した状態でコンピューターをお届けするサービスのことです。

リカバリー領域とは

「リカバリー」領域には再インストール用のデータ(Windows/ドライバー / アプリなど)が設定されています。この領域を削除すると再インストールができなくなりますので、ご注意ください。

HDDを分割して使用する

1 台の HDD は、いくつかの領域に分割して、それぞれ別々のドライブとして使用することができます。

例:1 つの HDD 領域(C ドライブ)を2つの HDD 領域(C ドライブとD ドライブ)に分割 することができます。



詳しくは、 🍞 p.67 「HDD 領域の変更」をご覧ください。

「HDDを増設・交換したら

HDD を増設・交換した場合は、 / ア p.67 [HDD 領域の変更(拡張 / 縮小 / 削除 / 作成)] をご覧 になり、ドライブの作成を行ってください。

すでにデータが登録されている HDD にドライブを作成すると、その HDD に保存 されていたすべてのデータが消失します。ドライブを作成する前に、重要なデータ が保存されていないことを確認してください。

光ディスクメディアを使う

本機には、購入時に選択されたシリアル ATA 仕様の光ディスクドライブが搭載されています。 光ディスクドライブは、CD-ROM などの光ディスクメディアを使用するための機器です。 ここでは、光ディスクドライブの基本的な使い方について説明します。



▲ 警告

光ディスクドライブで、ひび割れや変形補修したメディアを使用しないでください。 飛び散って、けがをする危険があります。



光ディスクドライブのディスクトレイに手を入れないでください。 はさまれると、けがの原因になります。

- ・光ディスクドライブを長期間使用しないと、イジェクトボタンを押してもディス クトレイが開かないことがあります。定期的(3ヶ月に1回程度)にイジェクト ボタンを押して、ディスクトレイの開閉を行うことをおすすめします。
 - 本機では、CD(コンパクトディスク)の規格に準拠しない「コピーコントロール CD」などの特殊ディスクは、動作保証していません。本機で動作しない特殊ディ スクについては、製造元または販売元にお問い合わせください。

使用可能な光ディスクメディア

光ディスクドライブの種類によって、メディアへの書き込みや DVD の再生など、使える機能が 異なります。

お使いの光ディスクドライブで使える機能とメディアの種類は、次をご覧ください。

🔍 [PC お役立ちナビ]-[マニュアルびゅーわ]-「光ディスクドライブ取扱説明書」

光ディスクメディアの違いについての簡単な説明は、次をご覧ください。

🔍 [PC お役立ちナビ]-[お役立ち]

光ディスクメディアのセットと取り出し

光ディスクメディアのセットと取り出し方法について説明します。



セット方法





印刷面を上にして、光ディスクメディアをディスクトレイのくぼみにセットします。





イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを閉じます。





イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを開きます。





2 光ディスクメディアをディスクトレイから取り出します。



参考

3 イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを閉じます。

イジェクトボタンを押してもメディアが取り出せない場合

アプリによっては、独自の取り出し方法でないとメディアが取り出せないものもあります。 詳しくはお使いのアプリのマニュアルをご覧ください。

CDメディアの読み込み・再生

光ディスクドライブでは、データ CD を読み込めるほかに、音楽 CD やビデオ CD、フォト CD などの再生を行うことができます。これらのメディアの中には、再生時に別途専用アプリが必要なものもあります。

DVDメディアの読み込み・再生

光ディスクドライブでは、データが収録された DVD メディアを読み込めるほかに、DVD VIDEO などの再生ができます。DVD VIDEO の再生には、専用のアプリが必要です。

制限 DVD VIDEO 再生時、2 つのディスプレイに同じ画面を表示するクローン表示は サポートしていません。

DVD VIDEO 再生アプリ

DVD VIDEO の再生には、次のアプリを使用します。

- ●PowerDVD (Blu-ray ドライブ搭載時) / p.16
- ●WinDVD(Blu-ray ドライブ以外の光ディスクドライブ搭載時) 🌈 p.18



DVD-ROM ドライブ(再生アプリなし)を選択された場合、WinDVD は添付され ていません。

PowerDVDを使う

Blu-ray ドライブ搭載時

PowerDVD では、ビデオ CD や DVD/BD VIDEO、動画ファイル、音楽ファイルを再生する ことができます。

PowerDVD は、スタート画面の [CyberLink PowerDVD] から起動します。



PowerDVD の詳細は、起動した画面の「ヘルプ」をご覧ください。

CPRM で著作権保護された DVD メディアを再生するには

PowerDVD は CPRM で著作権保護された DVD メディアの再生に対応していますが、初回の 再生時にインターネットへの接続が必要です。

初めて CPRM で著作権保護された DVD メディアを再生する際にメッセージが表示されるので、 インターネットに接続してください。以降は、CPRM で著作権保護されたメディアの再生が可 能になります。

デジタル出力時の制限事項

デジタル出力する場合、HDCP 規格に対応していないデジタルディスプレイには再生画像を表示できません。

BD メディアを再生するには

Blu-ray Disc(BD)は、著作権保護技術として AACS を採用しており、随時更新されています。 PowerDVD にも AACS キーが内蔵されており、定期的に AACS キーを更新しないと BD メディ アを再生できない場合があります。

PowerDVD の使用時に次のようなメッセージが表示されたら、内容をご確認の上、CyberLink Web サイトに接続して PowerDVD のアップデートバージョンをダウンロードし、AACS キー の更新を行ってください。

・「PowerDVD のクリティカルなアップデート」

・「プレーヤーのクリティカルなコンポーネントは、定期的なアップデートが必要です。」

・エラーメッセージ「Cannot support this title, please update your player ・・・」

※ AACS キーを更新する際は、インターネットに接続してください。

再生時の制限事項

BD メディアの再生には、次の制限事項があります。

- 次のディスプレイには、再生画像を表示できません。
 - ・アナログディスプレイ
 - ・HDCP に対応していないデジタルディスプレイ
- 2 つのディスプレイに同じ画面を表示するクローン表示はサポートしていません。

PowerDVD サポート窓口

PowerDVD に関するお問い合わせは、下記にご連絡ください。 ※下記のサポート情報は、予告なく変更される場合があります。

電話番号:0570-080-110 (ナビダイヤル)

ナビダイヤルがご使用できない場合は下記番号をご利用ください。 03-5205-7670

営業時間:10:00~13:00、14:00~17:00(土・日・祝日・休業日を除く)

カスタマーサポートページ:http://support.jp.cyberlink.com/

WinDVDを使う

Blu-ray ドライブ以外の光ディスクドライブ搭載時

WinDVD は、スタート画面の [Corel WinDVD] から起動します。



WinDVD の詳細は、画面の「Corel ガイド」をご覧ください。



HDCP 非対応ディスプレイにデジタル接続した場合、DVD VIDEO の再生はできません。

DVD VIDEO 再生時の不具合

WinDVD で DVD VIDEO の再生をすると、解像度や色数、リフレッシュレートの設定により、 DVD VIDEO の再生ができないことがあります。

DVD VIDEO の再生ができない場合は、解像度や色数、リフレッシュレートを調節してみてください。

⑦ p.24 「表示に関する各種設定」

CPRM で著作権保護されたメディアを再生するには

WinDVD は CPRM で著作権保護されたメディア再生に対応していますが、再生時に必要な 「CPRM Pack」がインストールされていません。

インターネットに接続後、「CPRM Pack」のダウンロードおよびインストールを行ってください。 「CPRM Pack」のダウンロードおよびインストール方法は、次のとおりです。

- スタート画面の [Corel WinDVD] をクリックし、WinDVD を起動します。
- 2 CPRM で著作権保護されたメディアを光ディスクドライブにセットします。
- 3 「このディスクには CPRM著作権保護のかかったタイトルが含まれています。・・・」 と表示されたら、内容を確認して[OK] をクリックします。
- **4** 「コーレル CPRM Pack ダウンロード用登録ページへようこそ」と表示されたら、 画面に従って登録を行います。

登録が完了すると、ダウンロードページが表示されます。

5 ダウンロードページが表示されたら、画面の指示に従って、「CPRM Pack」のダウ ンロードとインストールを実行します。

インストールが完了すると、CPRM で著作権保護されたメディアの再生が可能になります。



CPRM で著作権保護されたメディアを再生する場合は、管理者(Administrator)のアカウントでログオンしてください。

WinDVD ユーザーサポート情報

WinDVD に関するお問い合わせは、下記にご連絡ください。 ※下記のサポート情報は、予告なく変更される場合があります。

コーレル株式会社

ホームページ : http://www.corel.jp/ サポートホームページ : http://www.corel.jp/support/

コーレルサポートセンター

電話番号 : 0570-003-002 (ナビダイヤル) 受付時間 : 10:00 ~ 12:00 13:30 ~ 17:30 月~金曜日(祝日、及び、コーレル社指定休業日は除く)

メールでのお問い合わせは、サポートホームページに掲載されているメールフォームからご利 用いただけます。

WinDVDのよくある問い合わせ(FAQ)もサポートホームページに掲載しております。

光ディスクメディアへの書き込み

書き込み機能のある光ディスクドライブ搭載時

書き込み機能のある光ディスクドライブでは、データ、音楽、画像などを光ディスクメディアに 書き込むことができます。

書き込み可能なメディアは、お使いの光ディスクドライブにより異なります。書き込み可能なメ ディアについては、次をご覧ください。

🖳 [PC お役立ちナビ] - [マニュアルびゅーわ] - 「光ディスクドライブ取扱説明書」

制限

作成した DVD VIDEO は、一部の DVD プレイヤーでは再生できない場合があります。

ライティングアプリ

光ディスクメディアに書き込みを行う場合は、専用のライティングアプリが必要です。本機には ライティングアプリ「Nero 12 Essentials」が添付されています。 ⑦ p.20「Nero 12 Essentials を使う」

書き込み時の注意

書き込みを行う場合は、次の点に注意してください。

●省電力機能を無効にする

メディアへの書き込み時に、Windows が省電力状態に切り替わると、データ転送エラーが起き、書き込みに失敗して、メディアに記録したデータが失われたり、メディアが使用できなくなる可能性があります。

書き込みを始める前に、省電力状態に移行しないように設定してください。

⑦ p.41 「時間経過で移行させない」

省電力状態に移行する場合は、必ず光ディスクドライブからメディアを取り出してから行って ください。

●速度に対応した光ディスクメディアを選ぶ

書き込みを行う場合は、お使いの光ディスクドライブの書き込み速度に対応したメディアを使 用してください。

光ディスクドライブの書き込み速度は、次をご覧ください。

🔍 [PC お役立ちナビ] - [マニュアルびゅーわ] - 「光ディスクドライブ取扱説明書」

Nero 12 Essentialsを使う

書き込み機能のある光ディスクドライブ搭載時

ライティングアプリ「Nero 12 Essentials」を使用すると、光ディスクメディアにデータや音楽、画像などのファイルを書き込むことができます。

制限 「Nero 12 Essentials」と Windows 標準の書き込み機能を同時に使用しないで ください。

使い方

書き込みは「Nero Express」で行います。 Nero Express はスタート画面の [Nero Express] から起動します。



Nero Express の詳しい使用方法は、ヘルプをご覧ください。

Nero 12 Essentials ユーザーサポート情報

Nero 12 Essentials のサポートについて説明します。

サポートセンターに連絡する前に

Nero 12 Essentials の操作などでお困りの場合は、サポートセンターに連絡する前に、まず ヘルプやホームページのサポート情報をご覧ください。

http://www.nero.com/jpn/support.html

サポートセンターに問い合わせる

ヘルプ、ホームページのサポート情報を見ても問題が解決しない場合は、下記にお問い合わせく ださい。

※下記のサポート情報は、予告なく変更される場合があります。

株式会社 Nero サポートセンター

受付時間 : 10:00 ~ 12:30/13:00 ~ 17:00 月~金曜日(祝日、特定休業日を除く)

TEL : 045-910-0255

ホームページ: http://www.nero.com/jpn/support.html

E-MAIL :上記ホームページのサポートページからお問い合わせください。

※お問い合わせの際は、コンピューターの機種名をお知らせいただく必要があります。

USB 機器を使う

本機には次の USB コネクターが搭載されています。

- ●USB2.0 コネクター(背面×6)
- ●USB3.0 コネクター(前面×2、背面×2)

※ 転送速度は、本機のコネクターと接続する USB 装置の組み合わせによります。



接続した USB 機器によっては、本機の電源を切った状態でも、ランプが光り続け ます。これは、お使いの USB 機器の仕様です。

USB機器の接続と取り外し

USB 機器の接続・取り外しは、本機の電源が入っている状態で行うことができます。

接続

USB 機器の接続方法は、次のとおりです。







USB 機器によっては、デスクトップ通知領域の [△] 内に「取り外し」アイコンが 表示されます。



接続する USB 機器によっては、専用のデバイスドライバーが必要です。詳しくは USB 機器 のマニュアルをご覧ください。

USB 機器の取り外し

USB 機器の取り外しは、コンピューターの状態を確認して、次のどちらかの方法で行います。

●そのまま取り外す

デスクトップ通知領域の〔△〕内に「取り外し」アイコンが表示されていない場合や、本機の 電源を切った場合はそのまま取り外せます。

●USB 機器の終了処理をして取り外す

デスクトップ通知領域の〔△〕内に「取り外し」アイコンが表示されている場合は、終了処理 を行います。

USB 機器の終了方法は次のとおりです。

デスクトップ通知領域の [△] - 「取り外し」 アイコン-「(取り外したい USB 機器) の取り出し」をクリックします。

複数の機器が表示される場合は、別の機器を選択しないよう注意してください。





🔽 「ハードウェアの取り外し」メッセージが表示されたら、USB 機器を本機から取り 外します。

画面表示機能

本機では、拡張スロットに装着されているビデオボードの機能を使用して画面表示を行います。 搭載されているコネクターや画面設定のユーティリティーはビデオボードにより異なります。 ビデオボードにマニュアルが添付されている場合は、本書と合わせてご覧ください。



を示に関する各種設定

画面表示に関する設定は次の場所で行います。

画面左下隅で右クリック-「コントロールパネル」-「デスクトップのカスタマイズ」-「画面の解像度の調整」



ビデオボードによっては、ユーティリティーでさらに詳細な設定をすることができます。ビデオ ボードにマニュアルが添付されている場合は、本書と合わせてご覧ください。

サウンド機能

本機のマザーボード上には、サウンド機能が搭載されています。 本機にスピーカーは内蔵されていません。音声を出力するには、スピーカーを接続する必要があ ります。

「オーディオ機器の接続」

本機には、オーディオ機器を接続するためのコネクターが搭載されています。 各コネクターの位置は、次のとおりです。



ヘッドホンやスピーカーは、ボリュームを最小にしてから接続し、接続後に音量を調 節してください。 ボリュームの調節が大きくなっていると、思わぬ大音量が聴覚障害の原因となります。



マイク入力コネクターに接続して使用できるマイクは、プラグインパワー対応のコンデン サーマイクです。

背面



音量の調節

スピーカーを接続していて、Windows 起動時に音が鳴らなかったり、音が小さすぎたり、大き すぎたりする場合は、次の場所で音量を調節します。

チャームを表示-「設定チャーム」-「スピーカー」



サウンドユーティリティーを使う

サウンドユーティリティーを使用すると、スピーカーの設定やマイク音量の設定、音響効果の設 定などができます。

サウンドユーティリティーを起動するには、デスクトップ通知領域の [△] – 「Realtek HD オー ディオマネージャ」 アイコン (赤色) をダブルクリックします。



次の画面が表示されます。

	(پ	Realtek HD オーディオマネージャ – 🗆 🗙			
	-(スピーカー Ingtal Output Ingtal Output(Optical) マイク	<u>デバイス詳細設定</u>		
設定項目を 選択します		×インポリューム L R	アナログ 背面パネル		
	-(スピーカー設定 サウンドエフェクト 室内音響補正 デフォルト フォーマット			
		- スピーカー設定			
		271/2	フロントパネル		
各種設定を					
行います			۲		
		フルレンジ スピーカー ▼ フレトの左および右	759h		
		□ サラウンド スピーカー ○ ヘッドフォン バーチャルルと			
		K REALTEK	i		
			OK		

※「スピーカー」、「マイク」タブは、機器接続時のみ表示されます。

マイク使用時の音量調節

本機にマイクを接続して使用する場合、マイクの音量調節はサウンドユーティリティーの「マイ ク」タブで行います。



※「マイク」タブは、マイク接続時のみ表示されます。

録音時に音量を調節しても音が小さいときは、 🕎 をクリックしてマイクブーストのつまみを右 ヘスライドさせ、音量を上げてください。

ネットワーク機能

本機のマザーボード上には、1000 Base-T/100 Base-TX/10 Base-Tに対応したネットワーク機能(有線 LAN)が搭載されています。

ネットワーク機能を使用すると、ネットワークを構築したり、インターネットに接続したりする ことができます。

ネットワーク機能を使用する場合は、本機背面の LAN コネクター(😤)に市販の LAN ケーブルを接続します。



ネットワークの構築

ネットワークを構築するには、ほかのコンピューターと接続するために、LAN ケーブルやハブ (サーバー)などが必要です。そのほかに、Windows 上でネットワーク接続を行うためには、 プロトコルの設定なども必要になります。

ネットワークの構築方法は、ネットワーク機器のマニュアルなどをご覧ください。

制限	 ネットワークに接続している場合に、省電力状態になると、省電力状態からの復帰時にサーバーから切断されてしまうことがあります。 このような場合は次のいずれかの方法をとってください。 ・再起動する ・省電力状態に移行しないように設定する
	p.41 時間経過で移行させない」
	 ネットワーク上のファイルなどを開いたまま省電力状態に移行すると、正常に通常の状態へ復帰できない場合があります。
	・本機のネットワーク機能では、リピーター・ハブを使用できません。

インターネットへの接続

インターネットへの接続は、プロバイダーから提供されたマニュアルを参照して行ってください。

そのほかの機能

本機では、ネットワークを構築して接続環境を整えると、次の機能を使用できます。

- Wakeup On LAN 🍞 p.30
- ●リモートブート *了* p.32

Wakeup On LAN

Wakeup On LAN を使用すると、ネットワークからの信号により本機を起動することができます。

シャットダウン状態から起動させる

制限 シャットダウン状態からの起動は、Windows を正常に終了した状態でないと行えません。

シャットダウン状態から Wakeup On LAN を行う場合は、次の設定が必要です。

- UEFI の設定変更
- ●シャットダウン設定の変更
- ●ネットワークアダプターの設定変更

UEFI の設定変更

「UEFI Setup ユーティリティー」の次の項目を有効にしてください。

「Advanced」メニュー画面-「ACPI Configuration」

[Wake on Intel GbE LAN from S5]: [Enabled] (有効)

⑦ p.47 [UEFI Setup ユーティリティーの操作]
 ⑦ p.57 [Advanced メニュー画面]

シャットダウン設定の変更

シャットダウン設定を変更する方法は、次のとおりです。



画面左下隅で右クリックー「電源オプション」 – 「電源ボタンの動作の選択」 をクリッ クします。

2 「電源ボタンの定義とパスワード保護の有効化」と表示されたら、「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックし、「シャットダウン設定」項目の「高速スタートアップを有効にする」のチェックを外して、[変更の保存]をクリックします。

これで、設定は完了です。

ネットワークアダプターの設定変更

ネットワークアダプターの設定を変更する方法は、次のとおりです。

画面左下隅で右クリック-「デバイスマネージャー」をクリックします。

2 「デバイスマネージャー」画面が表示されたら、「ネットワークアダプター」をダブ ルクリックし、「Intel (R) 82579V・・・」をダブルクリックします。







4

「電源オフ状態からのWake On Magic Packet」にチェックを入れて[OK]をクリッ クします。

Intel(R) 82579V Gigabit Network Connectionのプロパティ								
ドライバー 全般 リンク速度	詳細 詳細設定	イベント 電力の管理	リ チーム化	ソース VLAN				
intel ^{) 節電}	節電と Wake on LAN オブション							
節電オブション(P): ✓ システムをウェイク ✓ システムをウェイク	アップせずに AR アップせずに NS	P 要求に応答する 要求に応答する		^				
 図 増増リリーーサネット Wake on LAN(<u>W</u>): ✓ Wake On Magic Pa ✓ 要項オコナポ能力らん 	cket D Wake On Mazir	Packet		^				
Wake on Link 電源オフ状態からの W	● Elist J JAABS/1000/ Wake On Magic Packet ● Wake on Link 電源オフ状態からの Wake On Magic Packet							
アダブターが電源オフ (S5) のけ状態から Advanced Power Management (APM) 対応のシステムをウェイクできるようにします。システムの BIOS がサポートしてい 6場合、ACPI システムはコンピューターを S5 の状態か らウェイクアップできます。								
ОК ‡р>セル								



リモートブート

リモートブートを使用すると、ネットワークを介して、あらかじめセットアップされたサーバー 上から Windows をインストールすることができます。

インターネットを使用する際のセキュリティー対策

本機には、インターネットに接続した際に起こりうる、コンピューターウイルス感染や不正アク セスなどの危険に対する、セキュリティー機能が備えられています。 ここでは、このセキュリティー機能について説明します。インターネットに接続する場合は、コ ンピューターの安全を守るため、必ずセキュリティー対策を行ってください。

Windows Update

「Windows Update」は、本機の Windows の状態を確認し、Windows の更新プログラムをイ ンターネットからダウンロードしてインストールする機能です。 Windows を最新の状態にするため、Windows Update を行ってください。

自動更新の設定

本機を使用する際は、自動で Windows Update が行われるように、自動更新の設定をすることをおすすめします。

自動更新の設定がされていると、更新プログラムのダウンロードとインストールが自動で行われ ます。

初期状態では、自動更新の設定がされています。そのまま使用してください。

自動更新の設定は、次の場所で行います。

画面左下隅で右クリック-「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」-「Windows Update」-「設定の変更」

	扱 設定の変更 ー ×
	Windows Update の設定を選択します
	PC をインターネットに接続している場合は、この設定によって、重要な更新プログラムを Windows で自動的に確認したり、インストールしたりすることができます。新しい更新プログラムが利用可能になったときは、PC をシャットダウンするときに、その更新プログラムをインストールすることもできます。
	重要な更新プログラム(I)
	● 更新プログラムを自動的にインストールする(推奨) ●
選択 —	
	推奨される更新プログラム
	✓ 推奨される更新プログラムについても重要な更新プログラムと同様に通知する(R)
	注意:他の更新プログラムを確認するときに、最初に Windows Update 自体が自動的に更新されることがあります。 <u>オンラ インのプライバシーに関する声明</u> をお読みください。

セキュリティーアプリ

インターネットに接続する場合は、コンピューターウイルス感染や不正アクセスを防ぐため、セ キュリティーアプリを必ず使用してください。

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版を使う

本機には、ファイアウォールやウイルス対策機能を備えた「マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版」が添付されています。

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版のインストール

購入時、マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版はインストールされていません。 ※購入時の選択によっては、インストールされています。

使用する場合は、次の場所からインストールしてください。

チャームを表示-「検索チャーム」-「おすすめアプリケーションのインストール」

市販のセキュリティーアプリを使用する場合は、アプリ同士の競合を防ぐため、マカフィー・ PC セキュリティセンター 90 日期間限定版をインストールしないでください。

マカフィー・PC セキュリティセンターのユーザー登録

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版を使用するには、ユーザー登録が必要です。インターネットに接続後、デスクトップ通知領域の McAfee アイコン(😡)をダブル クリックして、ユーザー登録を行ってください。

制限 ユーザー登録を行わないと、製品の更新ができません。また、サポートセンターへ の問い合わせにもユーザー登録が必要です。登録しないまま 2 週間以上経過すると、 自動更新が停止し、最新のセキュリティーで保護されなくなります。

マカフィー・PC セキュリティセンターの使用方法

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版の使用方法は、「ヘルプ」をご覧ください。

WMcAfee セキュリティセンター ご使用のパンコンは保護されています。 対応の必要はあり	- × 会 款定・機能等一覧 © バージョン情報 ? ヘルフ 少した (1)
 ✓ リアルタイムスキャン:有効 > ● 契約交替入 ● 契約の詳細 ◆ ファイアウォール:有効 > 	×
✓ ご契約状態:有効 契約の有効期限: 2013/06/	20
	~
	~
パソコンとホームネットワーク用のツール	~

Windows のセキュリティー機能の設定

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版には Windows のセキュリティー機能 と同等の機能が備えられています。マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版が インストールされていると、次の Windows の機能は「無効」に設定されます。

- Windows ファイアウォール
- Windows Defender

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版の機能によりコンピューターのセキュリティーは守られていますので、Windows の機能は「無効」のままお使いください。

マカフィー・PC セキュリティセンターを一時的に無効にするには

お使いのアプリなどで、マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版を「無効」に するよう指示があった場合は、一時的にマカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定 版の機能を「オフ」にします。手順は、「ヘルプ」で確認してください。 機能を「オフ」にすると、セキュリティーが確保されなくなります。安全を十分に確認した上で 設定し、作業が終わったら、必ず「オン」に戻してください。 マカフィー・PC セキュリティセンターのアンインストール

市販のセキュリティーアプリを使用する場合や、お使いのアプリなどで指示があった場合には、 マカフィー・PC セキュリティヤンター 90 日期間限定版をアンインストールします。 アンインストール方法は、次のとおりです。

FI 画面左下隅で右クリックー「プログラムと機能」をクリックします。

- 2 「プログラムのアンインストールまたは変更」と表示されたら、「マカフィーセキュ リティヤンター」を選択して「アンインストールと変更」をクリックします。

🛃 「マカフィーソフトウェアを削除」 と表示されたら、削除するプログラムを選択し、[削 除]をクリックします。

- 4 「有効な契約が残っています。」と表示されたら、内容を確認し、[削除]をクリック します。
- ▶ 「ソフトウェアが削除されました。」と表示されたら、[今すぐ再起動] をクリックし ます。

コンピューターが再起動したら、アンインストールは完了です。

90日期間限定版(無料体験版)が期限切れしたら

マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版には、一定の有効期間(製品使用開始 から90日間)が設定されています。

有効期限が切れた場合は、定義ファイルの更新やアプリの自動バージョンアップが行われなくな るため、最新のウイルスやスパイウェアなどの脅威に対応することができなくなり、大変危険で す。

90日期間限定版の有効期限が切れた場合は、有効期限の継続手続きを行うことをおすすめしま す。更新は有償になります。

更新手続きを行うことにより、最新の脅威に対応することができるようになります。

マカフィー・PC セキュリティセンターの再インストール

Windows の再インストールをしたら、マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定 版をインストールします。インストール方法は、「別冊)『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。

マカフィー製品のサポート

正しく動作しない場合など、マカフィー製品に関するご相談については、下記へお問い合わせく ださい。

※下記のサポート情報は、予告なく変更される場合があります。

●マカフィー・インフォメーションセンター

マカフィー製品購入前のマカフィー製品に関するお問い合わせ

マカフィー・サポート Web

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/

お問い合わせ Web フォーム

http://www.mcafee.com/japan/home/msup/information_center.asp

電話ナビダイヤル : 0570-010-220 IP 電話、光電話の場合: 03-5428-1899 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

●マカフィー・カスタマーオペレーションセンター 対応内容登録方法に関するご相談やお客さま登録情報の変更など

マカフィー・サポート Web

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/

お問い合わせ Web フォーム

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/supportcenter_cswebform.asp

電話ナビダイヤル : 0570-030-088 IP 電話、光電話の場合: 03-5428-1792 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

●マカフィー・テクニカルサポートセンター 対応内容アプリの操作方法や不具合などの技術的なお問い合わせ

マカフィー・テクニカルサポートセンター Web

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/supportcenter_ts.asp

マカフィー・チャットサポート

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/chat.asp

お問い合わせ Web フォーム

http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/pre_ts.asp

電話ナビダイヤル : 0570-060-033 IP 電話、光電話の場合: 03-5428-2279 受付時間 9:00 ~ 21:00(年中無休) (FAX によるお問い合わせは受け付けておりません)

市販のセキュリティーアプリを使う

市販のセキュリティーアプリを使用する場合は、アプリ同士の競合を防ぐため、マカフィー・ PC セキュリティセンター 90 日期間限定版をアンインストール(削除)してください。 ⑦ p.36「マカフィー・PC セキュリティセンターのアンインストール」

Webフィルタリングアプリ

Web フィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを表示しないようにするための技術です。Web フィルタリングを行うと、有害サイトへのアクセスを自動的に制限することができます。

i -フィルター 30 日版を使う

本機には、Web フィルタリング機能を持つ「i – フィルター 30 日版」が添付されています。 家庭内でお子様がコンピューターを使用する際に、有害なサイトへアクセスするのを制限したい ときなどは、i – フィルター 30 日版を使用することをおすすめします。

i-フィルター 30 日版のインストール

購入時、i-フィルター 30 日版はインストールされていません。 使用する場合は、次の場所からインストールしてください。

チャームを表示-「検索チャーム」-「おすすめアプリケーションのインストール」

市販の Web フィルタリングアプリを使用する場合は、アプリ同士の競合を防ぐため、i – フィルター 30 日版はインストールしないでください。

i-フィルター 30 日版の申し込み

i -フィルター 30 日版を使用するには、申し込みが必要です。 申し込みはインターネットに接続した状態で行います。 スタート画面の [i - フィルター] をクリックし、表示された画面の指示に従って、申し込みを行っ てください。



ラッイアウォール機能による警告画面が表示された場合は
 セキュリティーアプリのファイアウォール機能を有効にしている場合、インターネット
 ホット
 オーム
 オ

覧時に「i-フィルター 30 日版」でのインターネットアクセスに関する警告が表示されることがあります。

この場合は、「i – フィルター 30 日版」の使用を許可してください。

i - フィルター 30 日版のサポート

i - フィルター 30 日版のサポートは、デジタルアーツ社で行います。 よくあるご質問と回答・サポート窓口・継続利用手続き・サービスページなどについては、デジ タルアーツ社の次のホームページをご覧ください。 なお、このサポート情報は、予告なく変更される場合があります。

http://www.daj.jp/cs/support.htm



ここでは、本機の省電力機能について説明します。

省電力状態

本機を使用していない間、省電力状態にしておくと、電力の消費を抑えることができます。

省電力状態へ移行する際の注意

省電力状態に移行する際には、次のような注意事項があります。移行する前に確認して正しくお 使いください。

- 省電力状態に移行する場合は、万一正常に復帰しない場合に備え、使用中のデータ(作成中の 文書やデータなど)は保存しておいてください。
- ●次のような場合は、省電力状態に移行しないことがあります。
 - 周辺機器を接続している
 - アプリを起動している
- ●次のような場合に省電力状態に移行すると、不具合が発生する可能性があります。省電力状態に移行しないように設定してください。
 - ⑦ p.41 「時間経過で移行させない」
 - •光ディスクメディアへの書き込み時:書き込みに失敗する可能性
 - サウンド機能で録音、再生時:録音や再生が途中で切断される可能性
 - ・外部接続記憶装置(USB HDD など)へのデータ書き込み時:データ破損の可能性
 - ネットワーク機能を使っての通信時:通信が切断される可能性
 - 動画再生時:コマ落ちしたりアプリの動作が遅くなるなどの現象が発生する可能性
- ●次のような場合は、省電力状態から正常に復帰できないことがあります。
 - 省電力状態で周辺機器などの抜き差しを行った場合
 - ネットワーク上のファイルなどを開いたまま省電力状態に移行した場合
- ●ネットワークに接続している場合に、省電力状態に移行すると、省電力状態からの復帰時にサーバーから切断されてしまうことがあります。 このような場合は、次のいずれかの方法をとってください。
 - 再起動する
 - 省電力状態に移行しないように設定する
 ア p.41 「時間経過で移行させない」

省電力状態の種類

省電力状態には、主に次のようなものがあります。

●ディスプレイの電源を切る

省電力の効果はスリープより低いですが、通常の状態にすぐに復帰できます。

●スリープ

作業中の内容を一時的に保存し、コンピューターを低電力の状態にします。通常の状態へは数 秒で復帰できます(使用環境により復帰時間は異なります)。

●休止状態

作業内容を HDD に保存し、コンピューターを低電力の状態にします。シャットダウン状態からよりも早く通常の状態へ復帰できます(使用環境により復帰時間は異なります)。

省電力状態に移行する方法

本機を省電力状態にするには、時間経過で移行する方法と直ちに移行する方法があります。

時間経過で移行する

コンピューターを操作しない状態で時間が経過すると、本機は自動的に省電力状態に移行しま す。初期値ではまずディスプレイの電源が切れ、そのまま操作しないと続いてコンピューターが スリープになります。

省電力状態に移行する(ディスプレイの電源を切る、コンピューターをスリープ状態にする)ま での時間は、次の場所で変更することができます。

画面左下隅で右クリック-「電源オプション」-各プランの「プラン設定の変更」

8	プラン設定の編集		×
	プラン設 v C	コントロール パネルの検索 🖌	>
プラン設定の変更: バランス スリープ状態やその他のディスプレイ設定?	むか使いのコンピューターに適用す	「るまでの時間を指定してください).
🔮 ディスプレイの電源を切る:	10 分	~	時間を設定
③ コンピューターをスリープ状態にする:	30 分	~	PUID C DXA
詳細な電源設定の変更(<u>C</u>) このプランの既定の設定を復元(<u>R</u>)			
			_

時間経過で移行させない

光ディスクメディアなどに書き込みを行う場合は、時間経過で省電力状態に移行する設定を無効 にします。時間をすべて「なし」に設定してください。

直ちに移行する

次の操作をすると、本機はすぐに省電力状態に移行します。

操作	省電力状態の種類
チャームを表示-「設定チャーム」- [電源] から項目を選択する	スリープ、休止状態*

*購入時は表示されません。表示させるには、次の設定を行います。

画面左下隅で右クリック-「電源オプション」-「電源ボタンの動作の選択」-「現在利用可能ではない設定を変更します」-「シャットダウン設定」の「休止状態」にチェック-[変更の保存]をクリック

電源ランプの表示

本機の電源の状態は、電源ランプ(🔆) で確認できます。

電源の状態	電源ランプの表示
通常	点灯(緑色)
ディスプレイの電源切	点灯(緑色)
スリープ	点滅(緑色)
休止状態	消灯
シャットダウン(電源切)	消灯

省電力状態からの復帰方法

本機を省電力状態から通常の状態に復帰させる方法は、次のとおりです。

省電力状態	電源ランプの表示	復帰方法
ディスプレイの電源切	点灯(緑色)	マウスやキーボードを操作する
スリープ	点滅(緑色)	 電源スイッチを押す USB キーボードを操作する USB マウスでクリックする PS/2 キーボードの () キー*を押す
休止状態	消灯	 ●電源スイッチを押す ● PS/2 キーボードの () キー*を押す

* 106 PS/2 コンパクトキーボード(ホットキー付)にのみ搭載されています。 PS/2 キーボードの場合、設定を変更すると、 Ctrl + (Esc) でも起動できます。 設定方法は、 ⑦ p.10 「PS/2 キーボードからの起動」をご覧ください。

Endeavor 電源プラン設定ツール

本機には節電設定を行うための「Endeavor 電源プラン設定ツール」が添付されています。 Endeavor 電源プラン設定ツールでは、3 つのおすすめ電源プランや、お客様ご自身で新規に作 成するプランの中から、使い方に合った節電プランを設定することができます。 詳しくは、次の場所をご覧ください。

🔍 [PC お役立ちナビ] -画面下[ユーザーサポート]- FAQ 番号:21091

インストール

Endeavor 電源プラン設定ツールを使用するには、インストールが必要です。 使用する場合は、次の場所からインストールしてください。

チャームを表示-「検索チャーム」-「おすすめアプリケーションのインストール」

プランの変更方法

Endeavor 電源プラン設定ツールをインストールすると、「Endeavor おすすめ電源プラン 1」 が有効になります。必要に応じて、「Endeavor 電源プラン設定ツール」画面で設定を変更して ください。

変更方法は、次のとおりです。



スタート画面の [Endeavor 電源プラン設定ツール] をクリックします。





変更したいプランを選んで「有効」をクリックします。

44	Endeavor 電	源プラン設定ツ	-n -	×
電源オブション ブランを有効 ブランを編集 ただし、あられ の削除、内容 電源オブション ブラン	ンのブラン選択と こするこは、「有少 するこは、ブラン いじめ登録されてい 編集にすできませ/	編集を行ってくださ がボタンを押してく 名を右クリックしてく いる「Endeavorおす い。	い。 ださい。 ださい。 すめ電源ブラン」	
プラン名		ステータス	時間指定	
Endeavorおすすめ	電源プラン1	実行中	-	
Endeavorおすすめ	電源プラン2	無効	—	
Endeavorおすすめ	電源プラン3	無効	-	
プラン内容				
ディスプレイ 次の時間経過 電源に接 バッテレイ 電源に接 バップレイ 電源に接 バップレードディスク ハードディスク 次の時間経過	後ディスプレイ(続時 : 10 駆動時 : 2 : の明るさ 続時 : 40! 駆動時 : 40! 縦動時 : 40! 後ハードディス:	の電源を切る 分後 分後 % % クの電源を切る		
電源に接 バッテリ	続時 : 15 駆動時 : 5	分後 分後		~
追加		有効	無効	
			閉	じる

おすすめプランの内容や新規プラン作成方法は、次の場所をご覧ください。

<u> [</u>PC :

💫 [PC お役立ちナビ] -画面下[ユーザーサポート]- FAQ 番号:21091



セキュリティー機能

本機には、次のセキュリティー機能が搭載されています。

HDD ベイ用キーロック

本機には、HDD ベイ用キーロックが搭載されており、HDD の不正持ち出しや盗難の抑止に、 鍵をかけることができます。





コンピューターの基本状態を管理しているプログラム「UEFI」の設定を変更す る方法について記載しています。

UEFIの設定を始める前に	46
UEFI Setup ユーティリティーの操作	47
UEFI Setup ユーティリティーの設定項目	56

UEFI の設定を始める前に



当社製以外の UEFI を使用すると、Windows が正常に動作しなくなる場合があります。当社製以外の UEFI へのアップデートは絶対に行わないでください。

UEFIは、コンピューターの基本状態を管理しているプログラムです。このプログラムは、マザー ボード上に ROM として搭載されています。

UEFI の設定は「UEFI Setup ユーティリティー」で変更できますが、購入時のシステム構成に 合わせて最適に設定されているため、通常は変更する必要はありません。UEFI の設定を変更す るのは、次のような場合です。

●本書やお使いの装置のマニュアルで指示があった場合

- ●パスワードを設定する場合
- ●マザーボード上の機能を有効 / 無効にする場合

UEFIの設定値を間違えると、システムが正常に動作しなくなる場合があります。設定値をよく 確認してから変更を行ってください。

UEFI Setup ユーティリティーで変更した内容は CMOS RAM と呼ばれる特別なメモリー領域 に保存されます。このメモリーはリチウム電池によってバックアップされているため、本機の電 源を切ったり、再起動しても消去されることはありません。



リチウム電池の寿命

UEFI Setup ユーティリティーの内容は、リチウム電池で保持しています。リチウム電池 は消耗品です。本機の使用状況によって異なりますが、本機のリチウム電池の寿命は約3 年です。日付や時間が異常になったり、設定した値が変わってしまうことが頻発するよう な場合には、リチウム電池の寿命が考えられます。リチウム電池を交換してください。 「別冊」『ユーザーズマニュアル』 – 「リチウム電池の脱着(CMOS RAM の初期化)」

動作が不安定になったら

設定値を変更して本機の動作が不安定になった場合は、設定値を戻すことができます。

🍞 p.52「Load Setup Defaults(UEFI の初期値に戻す)」

「ア p.52「Discard Changes (前回保存した設定値に戻す)」

🍞 p.53 [Load Setup User Defaults (ユーザーの初期設定値に戻す)]

UEFI Setup ユーティリティーの操作

ここでは、「UEFI Setup ユーティリティー」の次の操作方法について説明します。

- ●基本操作(起動、操作、終了)
- ●設定値を元に戻す
- ●ユーザーの設定値を保存する
- ●パスワードを設定する

ÚEFI Setupユーティリティーの起動

本機を再起動する前に、キーボードの Delete の位置を確認してください。2 では、すばやく Delete を押す必要があります。



本機を再起動します。

2 再起動後、黒い画面の中央に「EPSON」と表示されたら、すぐに Delete を「トン、トン、 トン・・・」と連続的に押します。

Windows が起動してしまった場合は、再起動して 2 をもう一度実行してください。

「UEFI Setup ユーティリティー」が起動して「Main」 メニュー画面が表示されます。

Aptio Setup Utility-Copyright (C) 2012 American Megatrends,Inc. Main Advanced CPU Configuration Boot Security Exit					
BIOS Information BIOS Vender BIOS Build Date Embedded Control Version System BIOS Version CPU Information Genuin Intel(R) CPU @ 3.30GHz Processor Speed Processor Cores Memory Information Total Memory Size System Date System Time	American Megatrends 10/05/2011 10:23:38 12.EC.0B AP4-DO3-EY1 3300 MHz 6 2048 MB (DDR3 1600) [Tue 10/18/2011] [13:10:18]	Set the Date. Use Tab to switch between Data elements.			
Version 2.14.1209.Copyright (C) 2012 American Megatrends, Inc.					

< UEFI Setup ユーティリティー画面(イメージ)>

仕様が前回と異なるとき

本機の状態が、前回使用していたときと異なる場合は、本機の電源を入れたときに、「CMOS Message」が表示されることがあります。 「CMOS Message」が表示されたら、(J を押してください。

UEFI Setupユーティリティーの操作

「UEFI Setup ユーティリティー」の操作は、キーボードで行います。

ここで説明している画面は、イメージです。実際の設定項目とは異なります。各メニュー画面と 設定項目の説明は、 / ア p.56「UEFI Setup ユーティリティーの設定項目」をご覧ください。

画面の構成

UEFI Setup ユーティリティーを起動すると次の画面が表示されます。 この画面で設定値を変更することができます。

処理メニュー	Aptio Setup Utility-Copyright (C) 2012 American Megatrends,Inc. <u>Main</u> Advanced CPU Configuration Boot Security Exit				
	BIOS Information BIOS Vender BIOS Build Date Embedded Control Version System BIOS Version CPU Information	American Megatrends 10/05/2011 10:23:38 12.EC.0B AP4-DO3-EY1	Set the Date. Use Tab to switch between Data elements.		
	Processor Speed Processor Cores	3300 MHz 6			
	Memory Information Total Memory Size	2048 MB (DDR3 1600)	++: Select Screen		
設定項目 ———	System Date System Time	[Tue 10/18/2011] [13:10:18]	14: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F7: Previous Values F5: Setup Defaults		
			F10: Save & Exit ESC: Exit		
	Version 2.14.1209.Cc	ppyright (C) 2012 American	Megatrends, Inc.		

操作方法

UEFI Setup ユーティリティーの操作方法は次のとおりです。



変更したい設定項目のあるメニューを、処理メニューから選択し、設定項目を選択 します。

→ ← でメニュー間を移動します。

(↑) で設定値を変更したい項目まで移動します。

処理メニュー	Aptio Setup Utility-Copyright (C) 2012 American Megatrends,Inc. — Main Advanced CPU Configuration Boot Security Exit			
設定項目を選択 ――	Legacy OpROM Support PCIE Maximum Payload Network Stack Onboard Device Configuration ACPI Configuration SATA Configuration USB Configuration Fan Control	[128 Bytes]	System ACPI Parameters.	
			++: Select Screen 14: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F7: Previous Values F5: Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit	
	Version 2.14.1209	9.Copyright (C) 2012 Americar	Megatrends, Inc.	
		<メニュー画面>		

▶ のある項目の場合

▶ のある項目の場合、 → を押すとサブメニュー画面が表示されます。 ↑ → で設定値を変更したい項目まで移動します。

	Aptio Setup Utility-Copyright (C) 2012 American Megatrends,Inc. Advanced				
設定項目を選択ー	ACPI Configuration ACPI Restore on AC Power Loss PS/2 standby power Power on by PS/2 Keyboard Wake on Intel GDE LAN from S5 Wake on PCI device Resume by RTC	[v5.0] [Power Off] [Enabled] [Disabled] [Disabled] [Disabled]	Power on by PS/2 Keyboard Control.		
			Select Screen 14: Select Item Enter: Select /-: Change Opt. F1: General Help F7: Previous Values F5: Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit		
	Version 2.14.1209.0	opyright (C) 2012 Americar	Megatrends, Inc.		
	<サブメニュー画面>				

サブメニュー画面から戻るには Esc を押します。







キー操作

UEFIの画面を操作するときは、次のキーを使用します。

+	操作できる内容
Esc	 ・変更した内容を破棄し、終了します。 ・サブメニュー画面からメニュー画面に戻ります。
↑, ↓	設定を変更する項目を選択します。
, 	処理メニューを選択します。
- , +	項目の値を変更します。
ل ه)	 ・メニュー画面中の▶のある項目で押すとサブメニュー画面を表示します。 ・選択項目の選択ウィンドウを表示します。 ・設定値を選択します。
F1	ヘルプを表示します。
F 5	全設定項目の値を、UEFIの初期値に戻します。
F7	変更した設定値を前回保存した設定値に戻します。
F10	変更した設定値を保存して終了します。

UEFI Setupユーティリティーの終了

「UEFI Setup ユーティリティー」を終了するには、次の2つの方法があります。

Save Changes & Exit (変更した内容を保存し終了する)

変更した設定値を保存して、UEFI Setup ユーティリティーを終了します。



F10〕を押す、または「Exit」メニュー画面-「Save Changes & Exit」を選択すると、 次のメッセージが表示されます。

Save & Exit Setup Save configuration and exit? [Yes] [No]



「Yes」を選択し、 🖵 を押します。

「UEFI Setup ユーティリティー」が終了し、Windows が起動します。

Discard Changes and Exit (変更した内容を破棄し終了する)

変更した設定値を保存せずに、UEFI Setup ユーティリティーを終了します。



 Esc を押す、または「Exit」メニュー画面-「Discard Changes and Exit」を 選択すると、次のメッセージが表示されます。

Exit Without Saving			
Quit with	out saving?		
[Yes]	[No]		



「Yes」を選択し、 J を押します。

「UEFI Setup ユーティリティー」が終了し、Windows が起動します。

設定値を元に戻す

「UEFI Setup ユーティリティー」の設定を間違えてしまい、万一、本機の動作が不安定になってしまった場合などには、設定値を UEFI の初期値や前回保存した値に戻すことができます。

Load Setup Defaults (UEFIの初期値に戻す)

設定値を UEFI の初期値に戻す方法は、次のとおりです。

※「Security」メニュー画面の項目を UEFI の初期値に戻すことはできません。

1

「^{F5}」を押す、または「Exit」メニュー画面-「Load Setup Defaults」を選択すると、 次のメッセージが表示されます。

Load Setup Defaults – Load Setup Defaults? [Yes] [No]



「Yes」を選択し、 🖵 を押します。

これで設定値が「UEFI の初期値」に戻ります。

Load Setup Defaults 実行後の作業

次の場合は、Load Setup Defaults を実行したあとに、UEFIの設定値を設定しなおしてください。

拡張ボードを装着している場合

ボードによっては、UEFIの設定値を変更する必要があります。ボードのマニュアルでご確認ください。

設定を行ったら、変更した内容を保存して終了します。 ⑦ p.51 [Save Changes & Exit (変更した内容を保存し終了する)]

Discard Changes(前回保存した設定値に戻す)

設定値を前回保存した値に戻す方法は、次のとおりです。



F7 を押す、または「Exit」メニュー画面-「Discard Changes」を選択すると、 次のメッセージが表示されます。

Load Previous Values — Load Previous Values? [Yes] [No]



「Yes」を選択し、 💶 を押します。

これで設定値が「前回保存した値」に戻ります。

ユーザー設定値を保存する

「UEFI Setup ユーティリティー」の設定値を変更した場合、その状態を「ユーザー設定 値」として保存しておくことができます。ユーザー設定値を保存しておくと、「Load Setup Defaults」やリチウム電池の脱着を行って、設定値が「UEFIの初期値」になってしまった場合 などに、「ユーザー設定値」に戻すことができます。

Save as User Defaults(ユーザー設定値を保存する)

設定値を「ユーザー設定値」として保存する方法は、次のとおりです。

UEFI Setup ユーティリティーの設定値を変更します。



「Exit」メニュー画面-「Save as User Defaults」を選択すると、次のメッセー ジが表示されます。

┌ Save Values as User Defaults ¬

Save configuration?

[Yes] [No]



「Yes」を選択し、

これで設定値が保存されます。

Load Setup User Defaults (ユーザーの初期設定値に戻す)

設定値を「ユーザー設定値」に戻す方法は、次のとおりです。 ※「Save as User Defaults」で設定値を保存後、実行可能になります。



「Exit」 メニュー画面-「Load Setup User Defaults」 を選択すると、次のメッセー ジが表示されます。

Load Setup User Defaults
 Load Setup User Defaults?
 [Yes] [No]



「Yes」を選択し、 🖵 を押します。

これで設定値が「ユーザー設定値」に戻ります。

「パスワードを設定する

本機を使用するユーザーを制限したいときは、パスワードを設定します。 パスワードを設定すると、UEFI Setup ユーティリティー起動時にパスワードを要求されるよう になります。

パスワードの種類

パスワードには次の2種類があります。

● Supervisor Password(管理者パスワード)

コンピューターの管理者用のパスワードです。管理者パスワードで UEFI にログオンした場合 は、すべての項目の閲覧と変更が可能です。

●User Password (ユーザーパスワード)

ー般ユーザー用のパスワードです。ユーザーパスワードで UEFI にログオンした場合は、項目 の閲覧や変更が制限されます。

パスワードの設定方法

パスワードの設定方法を説明します。



設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、 UEFIの設定変更ができなくなります。

管理者パスワードの設定

管理者パスワードの設定方法は、次のとおりです。

[Security]メニュー画面-[Supervisor Password]を選択して → を押すと、 次のメッセージが表示されます。

- Create New Password -



2 パスワードを入力し、 ↓ を押します。

「*」が表示されない文字は、パスワードとして使用できません。パスワードとして使用でき るのは英数字だけです。アルファベットの大文字と小文字は区別されません。パスワードは 4~8文字まで入力可能です。

パスワード入力時は、キーボードの入力モードに注意してください。たとえば、数値キー入力 モードでパスワードを設定し、起動時に数値キー入力モードではない状態でパスワードを入力 するとエラーになります。

続いて次のメッセージが表示されます。確認のためにもう一度同じパスワードを入 カし、〔↓〕を押します。

-Confirm New Password

同じパスワードを入力しないと、[Invalid Password]というメッセージが表示されます。[Ok] が選択された状態で〔 🚽 〕を押すと、UEFI のメニュー画面に戻ります。この場合、 🚹 から やりなおしてください。

ユーザーパスワードの設定

ユーザーパスワードは、 🎓 p.54 「管理者パスワードの設定」 – 🚺 で 「User Password」 を選 択し、管理者パスワードと同様の手順で設定します。

パスワードの削除方法

パスワードの削除方法を説明します。

管理者パスワードの削除

管理者パスワードの削除方法は、次のとおりです。 管理者パスワードを削除する場合は、管理者パスワードで UEFI にログオンしてください。 ※ ユーザーパスワードを設定している場合、管理者パスワードを削除すると、自動的にユーザー パスワードも削除されます。



「Security」メニュー画面-「Supervisor Password」を選択して → を押すと、 次のメッセージが表示されます。

-Enter Current Password-



2 パスワードを入力して、 → を押すと、次のメッセージが表示されます。

-Create New Password-

3

何も入力せずに → を押すと、次のメッセージが表示されます。

— WARNING — Clear Old Password. Continue? [Yes] [No]

👍 「Yes」を選択して 🖵 を押します。

これで管理者パスワードが削除されました。 ユーザーパスワードを設定している場合は、ユーザーパスワードも削除されます。

ユーザーパスワードの削除

ユーザーパスワードのみを削除する場合は、🎓 p.55「管理者パスワードの削除」 – 🚺 で「User Password」を選択し、管理者パスワードと同様の手順で削除します。

UEFI Setup ユーティリティーの設定項目

ここでは、「UEFI Setup ユーティリティー」で設定できる項目と、設定方法などについて説明します。 UEFI Setup ユーティリティーには、次の6つのメニューがあります。

- Main メニュー画面 UEFI や CPU、メモリーの情報が表示されます。また、日時の設定を行います。
- Advanced メニュー画面 マザーボード上のデバイスの設定を行います。
- CPU Configuration メニュー画面 CPU の設定を行います。メモリーの情報も表示されます。
- ●Bootメニュー画面 システムの起動(Boot)に関する設定を行います。
- Security メニュー画面 セキュリティーに関する設定を行います。
- ●Exit メニュー画面

UEFI Setup ユーティリティーを終了したり、UEFI の設定値を初期値に戻したりします。

Mainメニュー画面

「Main」メニュー画面では、UEFI や CPU、メモリーの情報が表示されます。また、日時の設定を行います。 設定項目は、次のとおりです。

> は 初期値 ^{*}は 項目表示の み

BIOS Information		UEFIの情報が表示されます。		
2.00	*BIOS Vendor			
	*BIOS Build Date	UEFI のバージョンの制定日		
	*Embedded Control Version	EC ファームウェアのバージョン		
	*System BIOS Version	UEFI のバージョン		
CPU Information		本機に搭載されている CPU の情報が表示されます。		
*CPU の型番				
	*Processor Speed	CPU の周波数		
	*Processor Cores	CPUのコア数		
Memo	bry Information	本機に搭載されているメモリーの情報が表示されます。		
*Total Memory Size		本機に搭載されているメモリー容量の合計		
System Date		日付を設定します。(曜日 月/日/年)		
System Time		時刻を設定します。(時間:分:秒)		

Advancedメニュー画面

「Advanced」メニュー画面では、マザーボード上のデバイスの設定を行います。 設定項目は、次のとおりです。

> は 初期値 * は 項目表示のみ

PCIE Maximum Payload		初期値のまま使用します。			
Network Stack		リモートブート機能の設定をします。			
	Network Stack	リモートブート機能の有効 / 無効を設定します。			
		Disabled: 無効にします。			
		Enabled:有効にします。			
	Ipv4 PXE Support	リモートブート機能の有効 / 無効を設定します。			
	※「Network Stack」を	Disabled:無効にします。			
	[Enabled] に設定す	Enabled:有効にします。			
	ると表示されます。				
	Ipv6 PXE Support	リモートブート機能の有効 / 無効を設定します。			
	※「Network Stack」を	Disabled:無効にします。			
	[Enabled] に設定す	Enabled :有効にします。			
	ると表示されます。				
Onboa	ard Device Configuration	マザーボード上のデバイスの設定をします。			
	Onboard Audio	マザーボード上のサウンド機能を使用するかどうかを設定します。			
		Disabled:使用しません。			
		Enabled : 使用します。			
	Intel Gigabit LAN	マザーボード上のネットワーク機能を使用するかどうかを設定します。			
	Controller	Disabled:使用しません。			
		Enabled : 使用します。			
ACPI	Configuration	本機の起動に関する設定をします。			
	ACPI	初期値 [v5.0] のままで使用します。			
	Restore on AC Power	電源スイッチを押さずに、電源供給時に起動するかどうかを設定します。			
	Loss	分電盤などによる複数のコンピューターの同時起動を行うと、コンピューターの			
		動作に悪影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。			
		Power Off :電源が供給されても、電源スイッチを押さない限り起動しません。			
		Power On :電源オフ時に、電源スイッチを押さなくても、電源が供給される			
		とコンピューターが起動します。			
		Last State: コンピューターの動作中に、雷などの影響で突然電源が切断され			
		たあとに電源が再び供給されると、電源スイッチを押さなくても			
		コンピューターが起動します。コンピューターを正常終了させた			
		状態では、電源が供給されてもコンピューターは起動しません。			
	PS/2 standby power	スリープ / 休止 / 電源切断時に PS/2 コネクターに電源を供給するかどうかを			
		Disabled:無効にします。			
		Enabled :有効にします。			
	Power on by PS/2	PS/2 キーボードを使用している場合に、起動 / 復帰をキーボードで行えるよう			
	Keyboard	にするかとつかを設定します。 			
		Power Key: 106PS/2 コンパクトキーボード(ホットキー付)の場合、 Power キー(())を使用します。			
		Disabled :設定しません。			

	Wake on Intel GbE LAN	マザーボード上のネットワーク(PCI Express 接続)から起動するかどうかを		
	from S5	設定します。この機能は、Windows を正常に終了した状態でのみ使用可能です。		
		Disabled: 設定しません。		
		Enabled:設定します。		
	Wake on PCI device	PCIのネットワークボードから起動するかどうかを設定します。この機能は、		
		Windows を正常に終了した状態でのみ使用可能です。		
		Disabled: 設定しません。		
		Enabled:設定します。		
	Resume by RTC	コンピューターを指定した時間に起動させる設定をします。		
		Disabled: 設定しません。		
		Enabled:設定します。		
	RTC Wake up day/	起動する日時を設定します。		
	hour/minute/second			
	※「Resume by RTC」を			
	[Enabled] に設定する			
	と表示されます。			
SATA	Configuration	シリアル ATA HDD のモードを設定します。		
	SATA Mode	シリアル ATA HDD の動作モードを設定します。		
		IDE Mode :IDE 互換モードで動作します。		
		AHCI Mode: シリアル ATA Native モードで動作します。		
	Serial ATA Controller O	初期値 [Compatible] のままで使用します。		
	※「SATA Mode」を			
	[IDE Mode] に設定			
	すると表示されます。			
	Serial ATA Controller T	初期値 [Enhanced] のままで使用します。		
	※ SATA Mode] を			
	【IDE MOde 】に設定 オストキテナわキオ			
		オ幽に茨邦さわているドラノブの氾守たします		
	SATA PULLO ** 5	平成に指戦されているトンインの設定でします。 ※表示される詳細項日は、ドライブに上り異なります		
	* ドライブの刑番	~ 次小で100mm以口は、1017により共なりより。 容量や種類が表示されます		
	Configuration			
	All LISB2 O Devices	ついていた。 初期値「Enabled」のままで使用します		
	Roor LISP2 O Controllor	10年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1		
	Controller			
	Legacy LISB Support			
	Support			
Fan C	ontrol	如期値のままで体田します		
i an C				

CPU Configurationメニュー画面

「CPU Configuration」メニュー画面では、CPU の設定を行います。メモリーの情報も表示されます。 設定項目は、次のとおりです。

は初期	値
*は項目表示の	み

CPU Configuration		本機に搭載されている CPU の設定をします。
	*CPU の型番	
	*CPU Signature	CPUの識別コード
	*MicroCode Revision	CPUのマイクロコード
	*Processor Max CPU	CPUの最高周波数
	*Propossor Min CPU	
	Speed	
	*Processor Speed	CPU の周波数
	*Processor Cores	CPU のコア数
	*64-bit Support	64bit OS の対応
	*Intel HT Technology Support	Intel HT Technology の対応
	*Intel VT-x Technology Support	Intel VT-x Technologyの対応
	*L1 Data Cache	CPUのL1 データキャッシュ容量
*L1 Code Cache		CPUのL1 コードキャッシュ容量
	*L2 Cache	CPUのL2 キャッシュ容量
	*L3 Cache	CPUのL3キャッシュ容量
	Hyper-Threading	ハイパースレッディングの有効 / 無効を設定します。
※ 機能を持つ CPU 搭載		Disabled:無効にします。
	時に表示されます。	Enabled :有効にします。
	Turbo Mode	ターボモードの有効 / 無効を設定します。
	※ 機能を持つ CPU 搭載	Disabled: 無効にします。
	時に表示されます。	Enabled :有効にします。
	$1 \sim 6$ Core Ratio Limit	稼働しているコア数での倍率を設定します。
	※ 機能を持つ CPU 搭載	※出荷時設定を上回る値を設定した場合は動作保証の対象外となります。
	時に「Turbo Mode」	
	を [ENabled] に設定 すると表示されます	
Memo	ッつこな小C1により。	本機に搭載されているメモリーの情報が表示されます
wente	*Memory DIMM $1 \sim 4$	冬メモリースロットに装着されているメモリーの種類と容量
	*Total Memory Size	本機に搭載されているメモリー容量の合計

Bootメニュー画面

「Boot」メニュー画面では、システムの起動(Boot)に関する設定を行います。 設定項目は、次のとおりです。

> は 初期値 * は 項目表示のみ

Boot Configuration		本機起動時の設定をします。			
Quiet Boot		コンピューター起動時に EPSON ロゴを表示するかどうかを設定します。			
		Disabled: 表示しません。			
		Enabled:表示します。			
Fast E	Boot	本機の起動を高速化します。			
		Disabled: 無効にします。			
		Enabled:有効にします。			
Bootu	p NumLock State	DOS 起動時の NumLock の状態を設定します。			
		Off:NumLock が押されていない状態にします。			
		On: NumLock が押された状態にします。			
*UEFI	Boot	UEFI モードでの起動の状態が表示されます。			
Set B	oot Priority	ドライブの起動順番を設定します。			
	1st Boot	1番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:CD/DVD			
	2nd Boot	2 番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:USB Flash			
	3rd Boot	3番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:USB Floppy			
	4th Boot	4番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:USB CD/DVD			
	5th Boot	5 番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:Hard Disk			
	6th Boot	6番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:USB Hard Disk			
	7th Boot	7番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:Network			
	8th Boot	8 番目に起動するドライブを設定します。			
		初期值:UEFI			
CSM p	parameters	CSM モード時のパラメーター設定をします。			
*Launch CSM		CSMの状態が表示されます。			
UEFI E	Boot Drive BBS Priorities	UEFI の起動順番が表示されます。			
1st Boot		UEFI の起動順番			
	• • •				

 ※ FDD や USB フラッシュメモリーなどから起動する場合は、「Security」メニュー画面の「Secure Boot Control」を [Disabled] に設定し、「Boot」メニュー画面の「UEFI Boot」を [Disabled] に設定します。

Securityメニュー画面

「Security」メニュー画面では、セキュリティーに関する設定を行います。 パスワードの設定方法は、 C p.53「パスワードを設定する」をご覧ください。 設定項目は、次のとおりです。

> は 初期値 * は 項目表示のみ

Supervisor Password		管理者パスワードの設定や変更を行います。		
User Password		ユーザーパスワードの設定や変更を行います。		
		※「Supervisor Password」を設定すると表示されます。		
Secur	e Boot menu	セキュアブートメニューを表示します。		
	*Platform Mode	プラットフォームモードの状態が表示されます。		
		User:セキュアブートのキーが適用されています。		
		Setup:セキュアブートのキーが適用されていません。		
	*Secure Boot	セキュアブートの状態が表示されます。		
	Secure Boot Control	セキュアブートの設定をします。		
		Windows 8 では [Enabled] のままで使用します。		
Secure Boot Mode		セキュアブートのモード設定をします。		
		[Custom] に設定すると、詳細設定を行うことができます。		
Image Execution Policy		セキュアブートの詳細設定を行います。		
		※「Secure Boot Mode」を [Custom] にすると設定可能になります。		
Key Management		セキュアブートのキー管理を行います。		
		※「Secure Boot Mode」を [Custom] にすると設定可能になります。		

Exitメニュー画面

「Exit」メニュー画面では、UEFI Setup ユーティリティーを終了したり、UEFI の設定値を初期値に戻したりします。 設定項目は、次のとおりです。

Save Changes and Exit	変更した内容(設定値)を保存してから、UEFI Setup ユーティリティーを終了 します。
Discard Changes and Exit	変更した内容(設定値)を保存せずに、UEFI Setup ユーティリティーを終了します。
Discard Changes	UEFI Setup ユーティリティーを終了させずに、変更した設定値を前回保存した 設定値に戻します。
Load Setup Defaults	UEFI Setup ユーティリティーの設定値を、UEFI の初期値に戻します。
	※「Security」メニュー画面の項目を UEFI の初期値に戻すことはできません。
Save as User Defaults	UEFI の設定値をユーザー設定値として保存します。
Load Setup User Defaults	設定値をユーザー設定値に戻します。
※「Save as User Defaults」で	
設定値を保存後、実行可能にな	
ります。	

UEFIの設定値

UEFI Setup ユーティリティーで設定を変更した場合は、変更内容を下表に記録しておくと便利です。ユーザー設定値は、保存しておくこともできます。

Advanced メニュー画面

項目		購入時の設定		変更内容	
Network Stack	Network Stack	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	lpv4 PXE Support	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	lpv6 PXE Support	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
Onboard	Onboard Audio	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
Device Configuration	Intel Gigabit LAN Controller	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
ACPI Configuration	Restore on AC Power Loss	Power Off Powe	er On Last State	Power Off Powe	r On Last State
	PS/2 standby power	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	Power on by PS/2 Keyboard	Ctrl + ESC Pow	er Key Disabled	Ctrl + ESC Powe	er Key Disabled
	Wake on Intel GbE LAN from S5	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	Wake on PCI Device	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	Resume by RTC	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	Wake on PCI device	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
SATA Configuration	SATA Mode	IDE Mode	AHCI Mode	IDE Mode	AHCI Mode

CPU Configuration メニュー画面

項目		購入時の設定		変更内容	
CPU Configuration	Hyper-Threading	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	Turbo Mode	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled
	1 Core Ratio Limit				
	2 Core Ratio Limit				
	3 Core Ratio Limit				
	4 Core Ratio Limit				
	5 Core Ratio Limit				
	6 Core Ratio Limit				

Boot メニュー画面

項 目		購入時	の設定	変更内容		
Boot	Quiet Boot	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled	
Configuration	Fast Boot	Disabled	Enabled	Disabled	Enabled	
	Bootup NumLock State	Off	On	Off	On	
Set Boot	1st Boot					
Priority	2nd Boot					
	3rd Boot					
	4th Boot					
	5th Boot					
	6th Boot					
	7th Boot					
	8th Boot					

Security メニュー画面

項目	購入時の設定	変更内容
Supervisor Password		
User Password		



本機のお手入れ方法や HDD 領域の変更方法などについて記載しています。

お手入れ	66
HDD 領域の変更	67
コンピューターを廃棄するときは	70



本機は精密な機械です。取り扱いに注意して、定期的にお手入れを行ってください。



本機のお手入れ

本機のお手入れ方法について説明します。

外装

コンピューター本体の外装の汚れは、中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で、軽く拭き取ってく ださい。キーボードやマウスの外装の汚れも同様です。



ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。 変色や変形の可能性があります。

通風孔

通風孔にホコリなどがたまると、空気の通りが悪くなります。 定期的に乾いた柔らかい布で取り除いてください。

内部

本体内部にホコリなどがたまっている場合は、エアースプレーで吹き飛ばしてください。

●作業するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。 電源プラグを抜かないで作業すると、感電・火災の原因となります。

●電源ユニットは絶対に分解しないでください。 けがや感電・火災の原因となります。

・作業時は、誤って本体内部の部品を傷つけないよう注意してください。
 ・水分を含ませたティッシュや化学ぞうきんなどは、使わないでください。
 水分や化学物質により故障の原因となります。

HDD 領域の変更

ここでは、HDD 領域の変更方法について説明します。

HDD領域を分割して使用する(概要)

HDD 領域は、いくつかに分割して使用することができます。 分割したひとつひとつの領域を「パーティション」と言います。また、Windows で使えるよう に作成した領域を「ドライブ」と言います。



「HDD領域の変更(拡張/縮小/削除/作成)

HDD 領域の変更は、Windows の「ディスクの管理」で行います。 C ドライブ (Windows がインストールされているドライブ)の領域変更も、「ディスクの管理」 で行うことができます。

・作業の前に、重要なデータは外付け HDD などにバックアップしてください。

- ・拡張は、ドライブのすぐ後ろ(右隣)に「未割り当て」領域がある場合のみ可能です。
- •縮小できるサイズには限界があります。
- C ドライブ(Windows がインストールされているドライブ)は削除できません。
- ・ドライブを削除すると、ドライブ内のすべてのデータは削除されます。
- 作成は、「未割り当て」領域がある場合のみ可能です。

HDD 領域の変更(拡張/縮小/削除/作成)方法は、次のとおりです。

画面左下隅で右クリックー「ディスク管理」をクリックします。

新しい HDD を装着した場合は、「ディスクの初期化」画面が表示されます。[OK] をクリックして、ディスクの初期化を行ってください。

8			ディ	スクの	管理			-		×
ファイル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(⊻)	∧ルプ(<u>⊦</u>	<u>+</u>)							
🔶 🄿 📰 👔 🏹	🛛 🖸 🗙 💕 🛛	2 🔍 😼								
ボリューム	レイアウト 利	種類	ファイル	レシ	状態	容量	3	≥き	空き铃	湏域
•	シンプル /	ベーシック			正常 (300 MB	3	00 MB	100	%
	シンプル /	ベーシック			正常 (260 MB	2	60 MB	100	%
•	シンプル /	ベーシック			正常 (14.65 GB	1	4.6	100	%
Windows (C:)	シンプル 🦯	ベーシック	NTFS	5	正常 (217.56 GI	B 1	.93	89 %	ό
ディスク 0 ペーシック 232.76 GB オンライン	300 MB 正常 (回復	260 M 正常(1B EFI	Wind 217.5 正常	dows (C: 56 GB NTF (ブート, ペー) ร รั 7r1ม,	14.(正常	55 GB \$ (回復)	ピーティ	žeč
 ■ デイスク 0 ペーシック 232.76 GB オンライン ■ 未割り当て ■ プラ 	300 MB 正常 (回復	260 M 正常(23ン	1B EFI	Wind 217. 正常	dows (C: 56 GB NTF (ブート, ペー) S יש דירוו,	14.(正岸	55 GB \$(回復 <i>)</i>	ペーティ	žeč
 ■ ディスク 0 パーシック 232.76 GB オンライン ■ 未割り当て ■ プラ 	300 MB 正常 (回復 5イマリ パーティシ	260 M 正常(24ン	IB EFI	Wind 217.! 正常	dows (C: 56 GB NTF (ブート, ペー) S S JTT(II,	14.(正常	55 GB \$(回復)	ピーティ) v

2 HDD 領域の変更(拡張 / 縮小 / 削除 / 作成)を行います。

ドライブを拡張する場合

- 拡張するドライブを右クリックして、表示されたメニューから「ボリュームの拡張」 をクリックします。
- ②「ボリュームの拡張ウィザードの開始」と表示されたら、[次へ]をクリックします。
- ③「ディスクの選択」と表示されたら、「ディスク領域(MB)を選択」で拡張する容量を入力し、[次へ]をクリックします。
- ④「ボリュームの拡張ウィザードの完了」と表示されたら、[完了]をクリックします。 ドライブが拡張され、ドライブの容量が増えます。

ドライブを縮小する場合

- 縮小するドライブを右クリックして、表示されたメニューから「ボリュームの縮小」 をクリックします。
- 〔(ドライブ文字)の縮小」画面が表示されたら、「縮小する領域のサイズ」を入力し、
 [縮小]をクリックします。
 ドライブが縮小され、「未割り当て」領域が増えます。
 ※C ドライブの目安:120GB(120000MB)以上

ドライブを削除する場合

- 削除するドライブを右クリックして、表示されたメニューから「ボリュームの削除」
 をクリックします。
- ②「・・・続行しますか?」と表示されたら [はい]をクリックします。 ドライブが削除され、「未割り当て」領域が増えます。

ドライブを作成する場合

- 「未割り当て」を右クリックして、表示されたメニューから「新しいシンプルボリューム」をクリックします。
- ②「新しいシンプルボリュームウィザードの開始」と表示されたら、「次へ」をクリックします。
- ③「ボリュームサイズの指定」と表示されたら、サイズを指定して、「次へ」をクリックします。
- ④「ドライブ文字またはパスの割り当て」と表示されたら、ドライブ文字を選択して [次 へ]をクリックします。
- ⑤「パーティションのフォーマット」と表示されたら、「次へ」をクリックします。
- ⑤「新しいシンプルボリュームウィザードの完了」と表示されたら、[完了]をクリックします。

フォーマットが開始します。フォーマットが完了したら、ドライブが使用できるようになりま す。

コンピューターを廃棄するときは

本機を廃棄する際の注意事項や、HDD のデータ消去方法について説明します。 パソコン回収サービスについては、下記ホームページをご覧ください。

http://shop.epson.jp/pcrecycle/

「コンピューターの廃棄・譲渡時のHDD上のデータ消去に関するご注意

コンピューターは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。 これらのコンピューターの中の HDD という記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されてい ます。

したがって、そのコンピューターを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータを消去するということが必要です。

ところが、この HDD 内に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合、一般に

- ① データを「ごみ箱」に捨てる
- 2 「削除」 操作を行う
- 🕄 「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ⑦ アプリで初期化(フォーマット)する
- ⑤ 再インストールを行い、工場出荷状態に戻す

などの作業を行うと思います。

まず、「ごみ箱」にデータを捨てても、OS のもとでファイルを復元する事ができてしまいます。 更に 2 ~ ⑤ の操作をしても、HDD 内に記録されたデータのファイル管理情報が変更される だけで、実際はデータが見えなくなっているだけの場合があります。

つまり、一見消去されたように見えますが、Windows などの OS のもとで、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけで、本来のデータは残っているという状態にあるのです。

したがいまして、特殊なデータ回復のためのアプリを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、このコンピューターの HDD 内の 重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用される恐れがあります。

コンピューターユーザーが、廃棄・譲渡等を行う際に、HDD 上の重要なデータが流出するとい うトラブルを回避するためには、HDD に記録された全データを、ユーザーの責任において消去 することが非常に重要です。消去するためには、専用アプリあるいはサービス(有償)を利用す るか、HDD 上のデータを物理的・磁気的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

なお、HDD上のソフトウェア(OS、アプリなど)を削除することなくコンピューターを譲渡 すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があるため、十分な確認を行う必 要があります。

EPSON DIRECT CORPORATION

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ

www.epsondirect.co.jp/support/